

いのちの  
灯の集い

## 業績讃え展望新たに



深澤晟雄資料館前で「いのちの灯」(写真右)を横に記念撮影

NPO法人輝けいのちネットワークが主催する「いのちの灯の集い2013」が11月30日に開かれました。老人医療費無料化発祥の地として昭和58年全国運動で建てられた記念碑「いのちの灯」の意味を確認し合う場として毎年開催しています。

深澤晟雄資料館前では関

係者約80人が出席して碑前集会が行われました。席上、いのちの灯文化賞贈呈委員会による「第4回いのちの灯文化賞」の贈呈式があり、文化賞に太田祖電氏、特別賞に故照井富太氏が選ばれ、及川和男委員長より賞状が手渡されました。

文化賞受賞の太田氏は故

深沢村長と生命  
尊重行政の礎を  
築き、村長就任

後は、その理念  
の発展に尽力。  
退任後も深澤晟  
雄の会設立や資  
料館整備に貢献  
しました。また、  
特別賞の故照井  
氏は旧沢内村職  
員で健康管理課  
発足当初から住  
民の生命と健康  
を守る最前線で  
尽力し、増田病  
院長とともに予  
防医療の確立に  
貢献しました。

深澤村長と生命  
尊重行政の礎を  
築き、村長就任  
後は、その理念  
の発展に尽力。  
退任後も深澤晟  
雄の会設立や資  
料館整備に貢献  
しました。また、  
特別賞の故照井  
氏は旧沢内村職  
員で健康管理課  
発足当初から住  
民の生命と健康  
を守る最前線で  
尽力し、増田病  
院長とともに予  
防医療の確立に  
貢献しました。

碑前集会は最後に「すべて  
の人の命が輝く社会の  
実現へ行政・病院・住民が  
い宣言」を採択しました。

## 命の町へ将来像探る

集いは碑前集  
会に続き、会場  
を太田老人福祉  
センターに移し  
て記念集会が開  
かれました。

今年旧沢内  
村に健康管理課  
ができて50年。  
半世紀の活動を  
検証し、新病院  
の開業を控えて  
医療の将来像を  
探る集会となりました。



パネルディスカッションで

集会では岩手看護短大  
の鈴木ろり子教授と三育  
学院大(千葉県)の名原壽  
子教授が健康管理課設置  
から半世紀を検証する発  
表を行い、当時、同課の課  
長だった増田進元院長が  
同課設置の意義を基調講  
演で語りました。

は、行政から町医療保険室の  
佐々木一室長、集い主催者の  
NPO高橋和子代表、グルー  
プホーム笹の木の真嶋初枝  
管理者の3人が、それぞれ  
の立場から現状と課題を見  
つめて「行政と住民でつく  
り上げる生命尊重の町」を展  
望して将来像を探りました。

# 96歳いのちを詠む

～生命尊重と平和願う歌集～



三田照子さん（出版記念会場で）

本会の賛助会員で花巻市の三田照子さんは今年96歳。故深沢村長の生命尊重行政などを詠んだ歌集「小さき花のテレジア」を出版しました。12月1日花巻市のホテル花城で出版記念会が開かれ、96歳でなお感性豊かな三田さんの健康長寿と歌集の出版を祝いました。

歌集には88歳で入会した短歌結社の歌誌「未来」で発表した約640首が収録されています。

三田照子さんは花巻市でガソリンスタンド等を経営する株式会社三田商会会長。長いこと中国残留孤児の帰国支援や戦争体験を語り継ぐ講師としても活躍してきました。



60人ほどの出席者の中に中国からの出席者もあって三田さんの豊かな人脈を感じさせる出版記念会場

録されています。歌集の内容は▽沢内村▽無蓋貨車▽折々のうたーの3章で構成されています。このうち、「沢内村」は旧沢内村長の故深澤晟雄氏による生命尊重行政の話に感動して作り上げた大連作で、60首余りが並んでいます。「無蓋貨車」では終戦前後5年間の命を賭けた中国生活を生きた作品で、人間の極限を体験した迫力が伝わってきます。三田さんは「人

間の命は平等。戦争ほど人不幸にするものはない」と歌に平和への願いを込めて、故深澤村長の生命尊重理念とも溶け合って、深い感動を与える歌を詠んでいます。

## 歌集30冊を寄贈

三田照子さんより、深澤晟雄資料館に歌集「小さき花のテレジア」30冊が寄贈されました。「売上金は資料館の運営費に」との願いが添えられています。

## 「小さき花のテレジア」より

「沢内村」

老人の医療費ゼロといふ村の

哀史を知りぬ「深夜便」にて

村長に惹かれて吾はその一生

さらに知らむと沢内を尋む

村民の命守りし沢内に

「深澤晟雄の会」創立す

「無蓋貨車」

ソ連より命令が出ぬ婦女子らの

外出禁止違反者銃殺と

嘩<sup>かでん</sup>向へは死の旅なりと囁<sup>ささや</sup>きは

身重のわれに鈍く響きつ

轟音に突き上げられて飛び起きぬ。

八月九日、零時の闇に

## 冬期は予約開館

12月24日～4月1日

資料館は12月24日から4月1日までは原則休館とし、予約によって開館します。火曜定休日・年末年始も予約で開館しますので入館希望者はご連絡下さい。予約は深澤晟雄の会事務局（電話0197・81・1722）へお願いします。当日予約でもスタッフの都合がつけば対応できますが、早めの予約をお願いします。